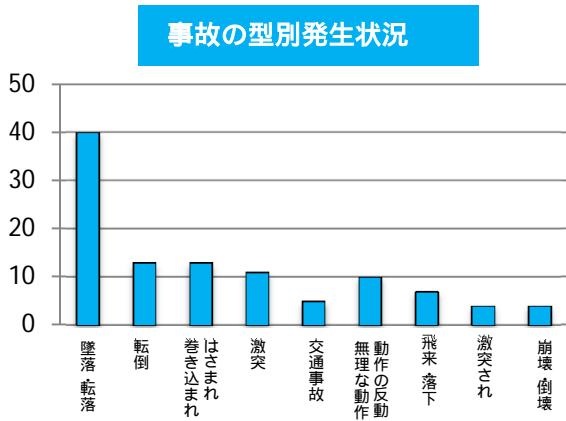
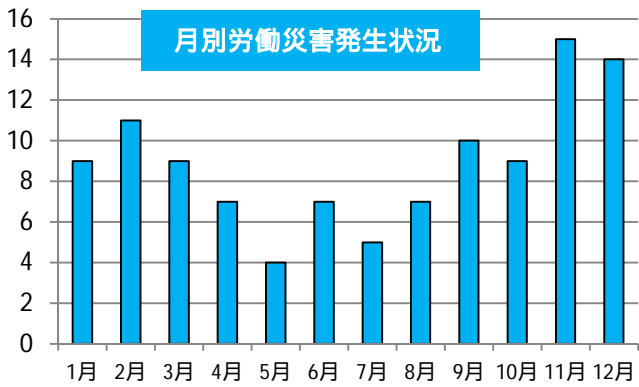


道路貨物運送業

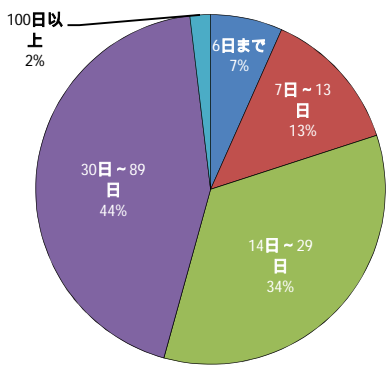
鳥取県西部で労働災害が急増！

- ・道路貨物運送業では、毎年年末に労働災害が増加します。
- ・「荷台」などから「転落」する災害が多く発生しています。
- ・作業前に安全な作業手順を定め、保護帽を着用して作業をしましょう。

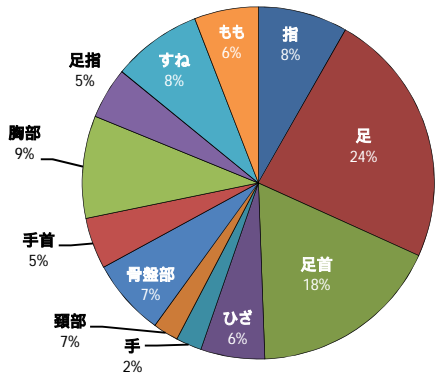
年末の忙しい時期ですが、安全作業を心がけて、新年を迎えましょう。



休業見込み日数



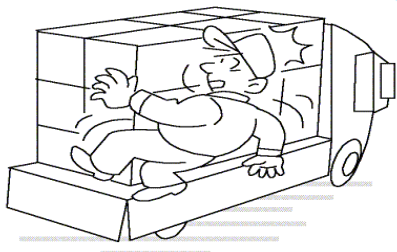
傷病部位



平成20年から24年に米子労働基準監督署管内で発生した道路貨物運送業の労働災害を分析したものです。

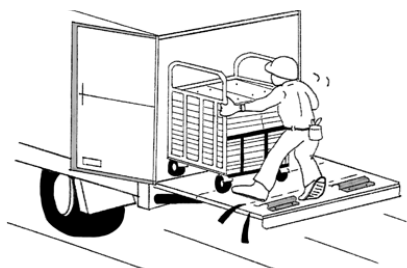
災害事例と留意事項

荷卸し作業中に、バランスを崩して転落



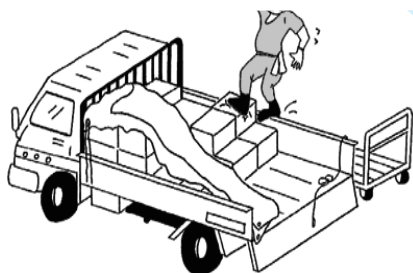
- 荷台で作業する場合には、安全な立ち位置を確保しましょう
- 荷台上では、背を荷台外側に向けず、荷台外側に後ずさりしないようにしましょう。
- 雨天時に荷台上で作業する場合には、耐滑性のある靴を使用しましょう。
- 墜落災害用の保護帽を着用しましょう。

トラック荷台から台車を引っ張り、パワーゲートから転落



- トラックのパワーゲート上で台車を移動させる場合には、前が見えるよう後方から押しましょう。
- 荷台上での荷積み、荷卸し作業の安全手順をつくり、徹底を図りましょう。

シート掛け作業中に足を踏み外して転落



- シート掛け作業はできる限り地上から行いましょう。
- 荷の上で作業する場合には、背を荷台内側に向けた姿勢で作業を行い、後ずさりしないようにしましょう。
- あおりに足を掛けて作業しないようにしましょう。
- シートが引っかった場合でも、無理に引っ張らず、その反動を考えて作業しましょう。

荷卸しのためにチェーンを緩めたところ、荷が崩れて転落



- 荷の形状が不安定な場合には、積み卸す作業を考慮した上で、適切な転倒防止措置を実施しましょう。
- レバブロックなど使用する工具については、定期的に点検を行い、その性能を維持するとともに、不良品は使用しないようにしましょう。
- あらかじめ作業方法を定めて、それに基づく作業をしましょう。